

アプリケーションカタログ リンゴ酢の酸度

関連業界	:	食品・飲料
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	日本農林規格

1. 概要

リンゴ酢の酸度測定は、「食酢の日本農林規格（平成9年9月3日農林水産省告示第1381号）」に基づく、ガラス電極を用いた中和滴定が広く用いられています。

試料に純水を加えた後、電位差滴定法により0.5mol/L 水酸化ナトリウム溶液でpH8.3まで滴定します。

水酸化ナトリウム溶液の滴定量から酸度（酢酸換算）を算出します。

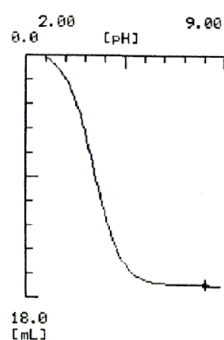
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア：STD）
電極	:	複合ガラス電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.5mol/L 水酸化ナトリウム溶液（f=0.9762）
添加試薬	:	純水

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

n	採取量 (mL)	滴定量 (mL)	酸度 (w/w%)
1	10	17.1518	5.0188
2	10	17.1726	5.0249
3	10	17.1270	5.0115
平均			5.0184
偏差			0.0067
RSD (%)			0.1337

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>